

# Poly Studio P15

ご利用ガイド



## Contents

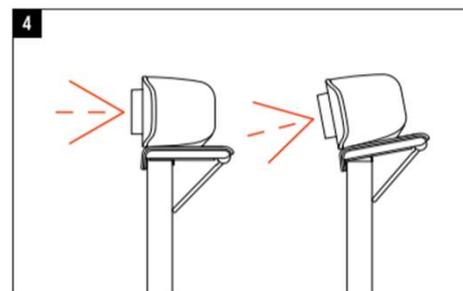
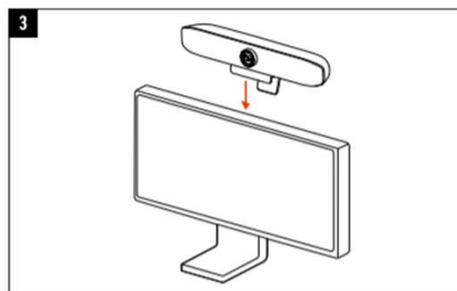
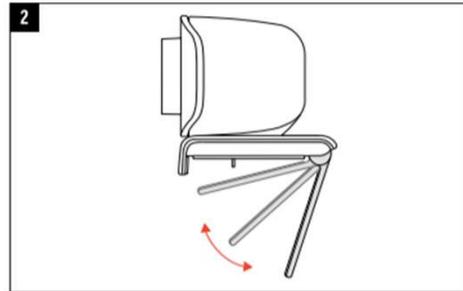
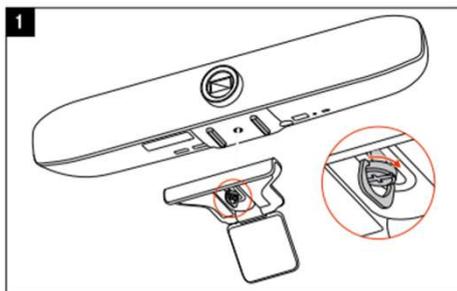
同梱品	P.3
モニタークランプの取り付け	P.3
Poly Studio P15について	P.4
各部説明	P.4
プライバシーシャッター	P.5
結線図	P.5
LEDインジケーター	P.6
Studio P15のデフォルト機能	P.7
Studio P15をデフォルトの音声デバイスとして設定する	P.7
Studio P15をZoomで利用する	P.8
Poly Lens Desktop [アプリのダウンロード]	P.9
Poly Lens Desktop [アプリのインストール]	P.9
Poly Lens Desktop ※アプリ紹介	P.10 - 12
Studio P15ファームウェアアップデート	P.13
Studio P15ファームウェアアップデート(手動)	P.13
PCのデバイスドライバ確認	P.14
Studio P15のカメラ動作確認	P.15
Studio P15のマイク動作確認	P.16
出荷状態への初期化(ファクトリーリセット)手順	P.17
Studio P15に関するお問い合わせ	P.17

## 同封品



- Studio P15本体 x1
- USBケーブル x1 (Type-C To Type-C 1.5m)
- モニタークランプ x1
- 電源アダプター x1
- 電源コード x1
- セットアップシートx1

## モニタークランプの取り付け



- ・Studio P15をモニターに設置される場合には、上記を参考に付属のモニタークランプで設置ください。
- ・Studio P15はカメラ用三脚にも取り付け可能です。
- ※一般的な1/4インチサイズのネジの三脚に対応しています。



## Poly Studio P15について

Poly Studio P15（以降、Studio P15）は4K高精細なカメラとパワフルなスピーカー・マイク一体型のシステムです。PCにUSB接続することで、テレビ会議アプリケーションで利用できます。話者をズームアップしたり、参加者全体をフレームに収めることができます。Microsoft TeamsおよびZoom認定を取得した製品です。

### Studio P15を使用する為のPC要件

コンピュータには、次のいずれかのオペレーティングシステムが必要です。

- Windows 10
- macOS バージョン 10.15 および 11

USB 接続に関して以下の制限に注意してください。

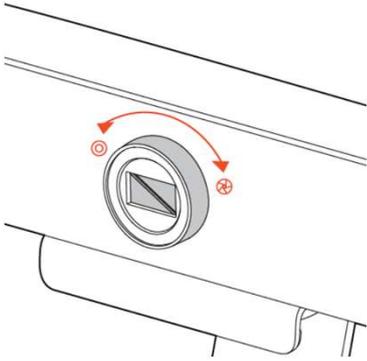
- サードパーティ製 USB-C to USB-C ケーブルを使用するとデバイスのパフォーマンスに影響する場合や、デバイスがまったく機能しない場合があります。
- サードパーティ製 USB-C to USB-A アダプタを使用すると、ビデオの品質に影響する場合があります。

## 各部説明



## プライバシーシャッター

Studio P15にはカメラレンズに物質的なカバーが付いており、プライバシーを保護することができます。



プライバシーシャッターを閉じている状態



プライバシーシャッターを開いている状態

通話中にカメラのプライバシーシャッターを閉じると、カメラのステータスは動作中からスタンバイに変わり、オレンジ色の点灯に変わります。

## 結線図



他のUSBデバイス接続用  
USBポート (USB-A ×2)

パソコン接続用  
USBポート (USB-C)



電源スイッチはなく、電源コンセントに接続すると約30秒前後で起動します。  
起動時には効果音となります。

## LEDインジゲーター



LED表示	状況
白色で点灯	デバイスに電源が入り、シャッターが開き、アイドル状態になっています。
白色で点滅	ブートの初期化が進行中
緑色で点灯	ビデオ通話の場合にカメラがアクティブ (使用中、または通話外でローカルビデオプレビューを表示中) で、マイクがアクティブになっています。
緑色で点滅	2回の点滅は、カメラがオフで、マイクがアクティブになっていることを示しています。
オレンジ色で点灯	ファームウェアアップデートを実行しています。
赤色点灯	マイクミュート状態。

## Studio P15のデフォルト機能

デバイスのいくつかの機能は、デフォルトで有効になっています。  
これらの機能の一部は、Poly Lens Desktopアプリを使用して変更したり無効にしたりできます。

### 【Studio P15 のデフォルト機能】

デフォルトでは、次の機能が有効になっています。

- アクティブ エコー キャンセル
- 音声送受信時の Poly NoiseBlockAI
- 自動グループ カメラ トラッキングおよびフレーミング

※本利用ガイドではPoly Lens Desktopアプリについて機能/設定(一部)をご紹介します。

※ Poly Lens Portal(クラウド)からも、Studio P15を含む他のPolyデバイスを一元管理することもできます。  
詳細は別途手順書のご用意がございますのでご相談ください。

## Studio P15をデフォルトの音声デバイスとして設定する

ビデオ通話で Poly Studio P Series Web カメラまたはパーソナル ビデオ バーをサポートされているアプリケーションと共に使用する場合は、デバイスをアプリケーションのデフォルトの音声デバイスおよびビデオデバイスとして設定する必要があります。  
以下の基本手順を参照することができます。アプリケーションによっては、別の用語やカテゴリを使用する場合があります。

### 【手順】

1. 会議アプリケーションの [設定] に移動します。
2. [音声デバイス] および [ビデオデバイス] を検索します。
3. 各カテゴリのデバイスとして Poly Studio P15デバイスを選択します。

※本利用ガイドのP.8ではZoomアプリでの設定(一部)をご紹介します。

## Studio P15をZoomで利用する

- 1.Studio P15を付属のUSBケーブルでPC端末に接続し、Zoomアプリを起動します。
- 2.Zoomアプリの右上にある歯車アイコンをクリックします。



- 3.設定ウィンドウが表示されたら、「ビデオ」を選択 します
- 4.「ビデオ」の「カメラ」から「Poly Studio P15 Video」を選択



- 5.設定ウィンドウが表示されたら、「オーディオ」を選択 します
- 6.「オーディオ」の「スピーカー」と「マイク」にて「エコーキャンセルスピーカーフォン Poly Studio P15 Audio」を選択 します

以上で設定は完了です。

### 【注意】

- ・設定画面にStudio P15が表示されない場合、Studio P15がPC端末に正しく認識されていない可能性があります。本手順書「PCのデバイスドライバ確認」等を参考にデバイスが正しく認識しているか確認ください。
- ・Zoomアプリのバージョンによっては、画面レイアウトが異なる場合がございます。本手順書ではZoomアプリ執筆時の最新バージョンVer5.7.1(543)を使用しています。

## Poly Lens Desktop [アプリのダウンロード]

Poly Lens Desktopアプリは、Studio P15にUSBで接続しているPCから設定の確認や変更などが出来るアプリになります。Studio P15の構成設定および機能にアクセスするには、Poly Lens Desktopアプリをダウンロードしてください。

Poly Lens Desktopアプリは以下のURLよりダウンロードいただけます。

<https://www.poly.com/jp/ja/products/services/cloud/poly-lens/app>

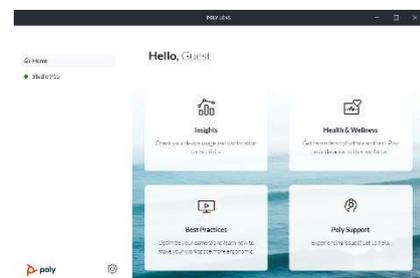


ご利用のOSアイコンをクリックいただくと、ファイルの保存が始まりますので、保存先を指定し保存します。

本手順書ではPoly Lens Desktopの簡単なご紹介となります。  
また、Poly Lens(クラウド)にて、対応したPolyデバイスを統合管理することも可能です。※Poly Lens(クラウド)の詳細につきましては、別途手順書のご用意がございますのでご相談ください。

## Poly Lens Desktop [アプリのインストール]

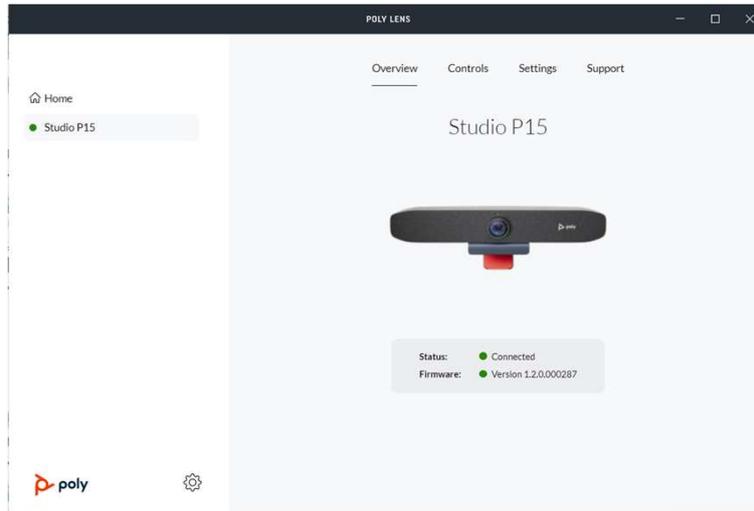
保存したmsiファイルをダブルクリック等で実行するとアプリをインストールが始まります。



本利用ガイドではWindows10での説明となります。

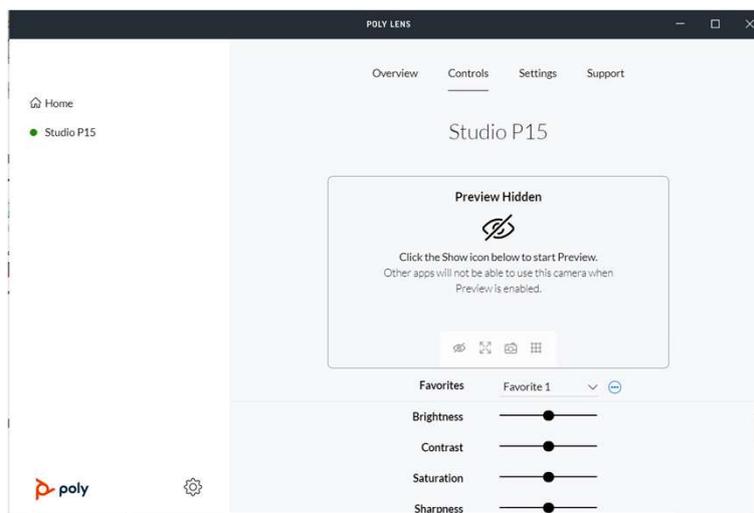
## Poly Lens Desktop [Overview]

「Overview」では、Studio P15の接続状況と現在のファームウェアバージョンが確認出来ます。



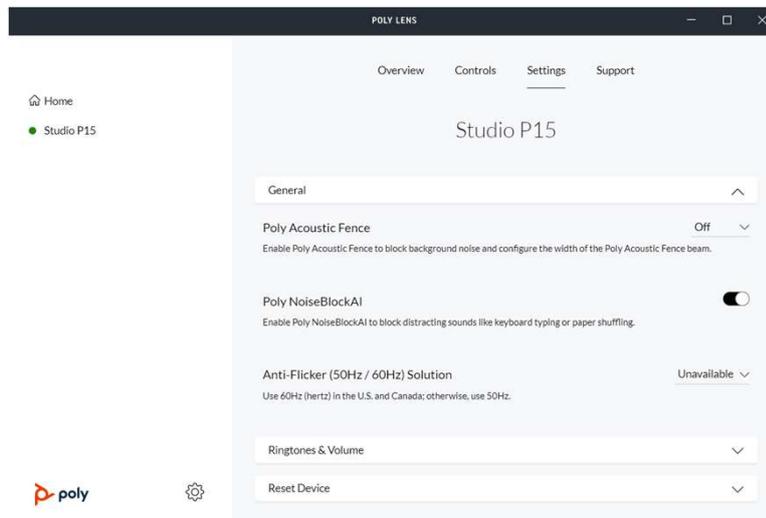
## Poly Lens Desktop [Controls]

「Controls」ではカメラの明るさ・輝度や「トラッキングモード」などカメラに関する設定ができます。



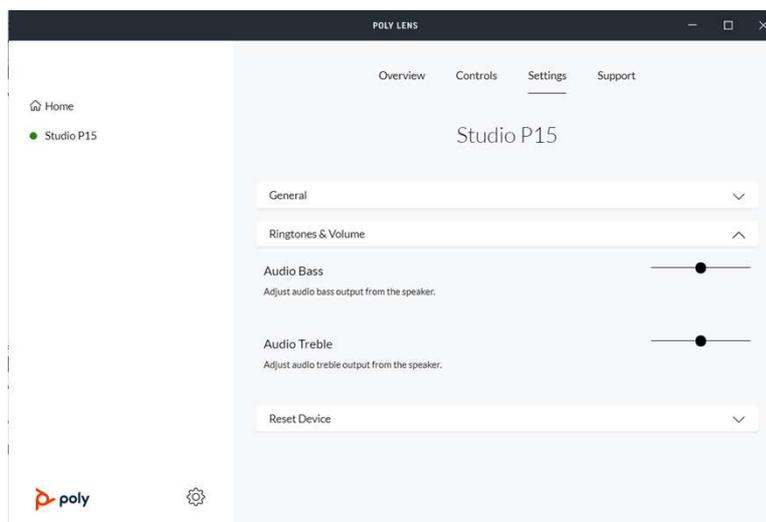
## Poly Lens Desktop[Settings]-[General]

[General]では、Studio P15の「アコースティックフェンス」や「ノイズブロック」などが設定ができます。



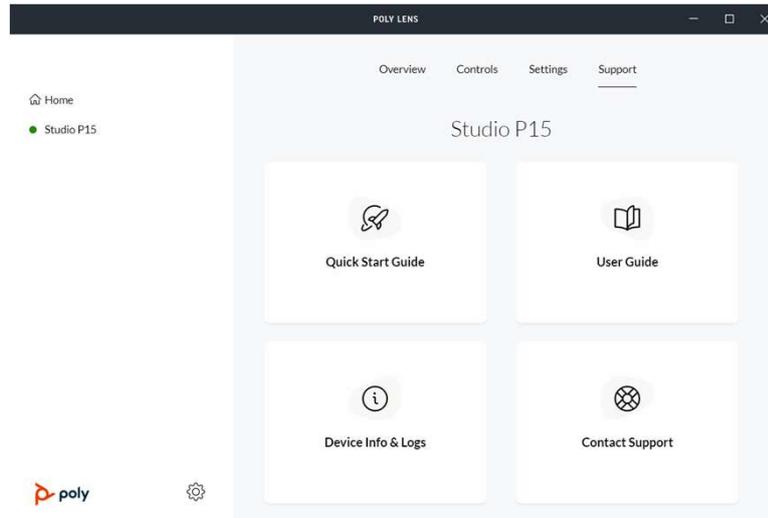
## Poly Lens Desktop[Settings]-[Ringtones&Volume]

[Ringtones&Volume]では、Studio P15の「音量」に関する設定ができます。

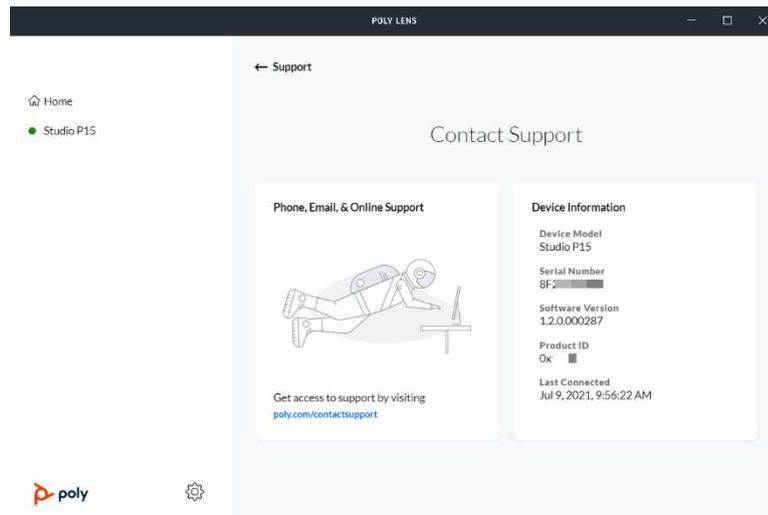


## Poly Lens Desktop[Support]

[Support]では、Poly社が用意した「Quick Start Guide」や「User Guide」のURLへアクセスできます。



[Contact Support]では、機器のシリアル番号やソフトウェアバージョン等が確認できます。また、Studio P15に関して「Poly Support」へ問い合わせ先を確認できます。



## Studio P15ファームウェアアップデート

Studio P15のファームウェアアップデートは、Microsoft Windowsアップデートによって自動的にダウンロードされます。Poly Lens Desktop app を使用して手動でダウンロードすることもできます。

メモ：MacOS では、自動アップデートはサポートされていません。

## Studio P15ファームウェアアップデート(手動)

Microsoft Windowsアップデートに問題がある場合には、Poly Supportで提供されている.zipファイルを使用して、接続しているStudio P15のソフトウェアアップデートをローカルコンピュータからインストールすることができます。手動アップデートにはPoly Lens Desktopアプリを使用します。

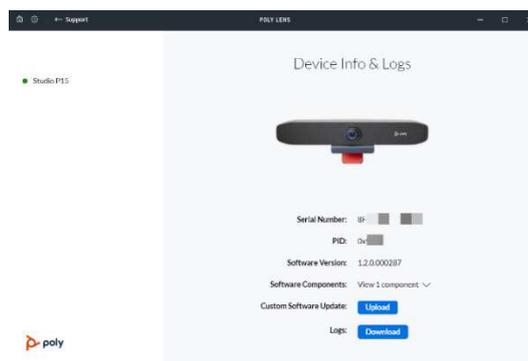
Studio P15の最新ソフトウェアファイルは下記Poly Supportよりダウンロードしてください。

### ■ Poly Support

<https://support.polycom.com/content/support/north-america/usa/en/support/peripherals/studio-p/studio-p15.html>

### 手順

1. Studio P15をPC端末に接続し、Poly Lens Desktopアプリを起動し、左サイドバーのリストからStudio P15を選択します。
2. 「Support」→「Device Info & Logs」を選択します。
3. 「Upload」を選択し、ソフトウェアアップデートファイルを選択します。
4. 「OK」を選択します。



ソフトウェアアップデートを行う際には、テレビ会議アプリケーションを終了してください。  
Studio P15のカメラの使用中は、Studio P15のリセット、アップグレード、または再起動を行うことはできません。

## PCのデバイスドライバ確認

接続したPCで、デバイスマネージャーからStudio P15が正常に認識されているかご確認ください。

1. Windowsボタンから「デバイスマネージャー」を検索し、選択します。



2. カメラかオーディオデバイスのプルダウンからStudio P15があることを確認します。

3. 「？」もしくは「！」のマークが表示されていないことを確認してください。



上記マークが表示された、または本製品の表示自体が無い場合、接触不良の可能性がございます。以下お試しください、改善されないかご確認ください。

- ・USBハブや、増設インターフェイスに接続している場合は、パソコンに直接接続する。
- ・USBポートや、パソコンを変更する。

詳細についてはMicrosoft社のサポートサイトをご確認ください。

【Microsoft サポート】

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/817900/usb-port-may-stop-working-after-you-remove-or-insert-a-usb-device>

## Studio P15のカメラ動作確認

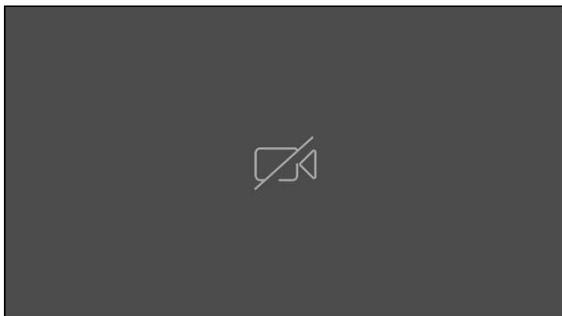
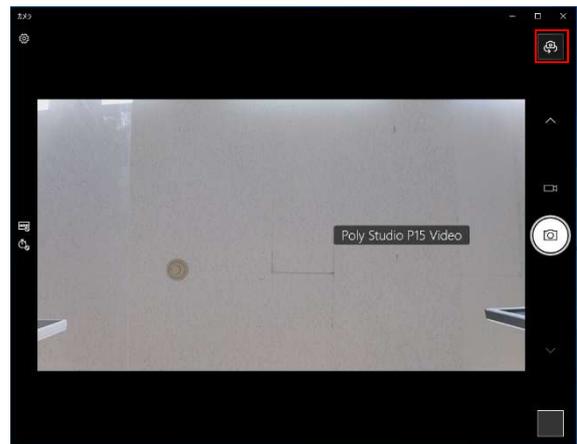
Windows10標準アプリ「カメラ」を用いてStudio P15のカメラ動作を確認します。

1. [スタート]メニューから「カメラ」アプリを起動します。



2. アプリが起動したら、右上のカメラ切替アイコン (赤枠)をクリックし、Studio P15のカメラに切替え、カメラ映像を確認できます。

※Studio P15のカメラに切替わると画面内に「Poly Studio P15 Video」と表示されます。



※カメラ映像が左の画像のようになっている場合には、Studio P15のカメラがミュートになっています。プライバシーシャッターが動作していないか確認ください。

## Studio P15のマイク動作確認

コントロールパネルの「サウンド」にてStudio P15のマイク動作を確認します。

1. [スタート]メニューから「Windowsシステムツール」-「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「コントロールパネル」の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
3. 「サウンド」をクリックします。
4. 新規で「サウンド」ウィンドウが開くので「再生」タブで「エコーキャンセルスピーカーフォン Poly Studio P15 Audio」が「既定のデバイス」として選択されていることを確認してください。

**正常に動作している場合には、音の反応し右側のインジゲータが動作します。**



5. その他の確認項目として、「エコーキャンセルスピーカーフォン Poly Studio P15 Audio」を選択した状態で右下にある「プロパティ」をクリックします。
6. 「エコーキャンセルスピーカーフォンのプロパティ」の「レベル」タブを選択します。
7. レベルのインジゲータ(赤棒)が最小になっていないか、音声アイコンがミュートアイコンになっていないか確認してください。

【ミュート時のアイコン】



※P.14 「PCのデバイスドライバ確認」に正常にデバイスが認識していて、上記カメラ/マイク動作確認にてStudio P15のカメラ/マイクが正常動作している場合、製品は正常に動作しています。  
お使いのTV会議アプリ側の設定等を見直してください。  
デバイスとして認識しない、カメラ/マイクの動作が不安定等の場合には、P16「工場出荷維持への初期化(ファクトリーリセット)手順」を参考にファクトリーリセットをお試しください。

## 出荷状態への初期化(ファクトリーリセット)手順

Studio P15が認識しない・動作が不安定等の場合には、出荷状態への初期化(ファクトリーリセット)をお試しください。

### 【ファクトリーリセット手順】

1. Studio P15の電源プラグを抜きます。
2. 真っ直ぐに伸ばしたペーパークリップをStudio P15本体の底面にある出荷状態への復元用ピンホールに差し込み、復元ボタンを押します。

### 【参考画像】



3. ペーパークリップでリストアボタンを押したまま、電源を再投入してシステムの電源を入れます。
4. 復元ボタンを3秒間押し続けます。  
出荷状態への復元が完了するまで、Studio P15のLEDがオレンジ色に点滅します。

出荷状態への復元は、システムのフラッシュメモリーを完全に消去し、デバイスを出荷時のソフトウェアバージョンに復元されます。  
出荷状態への復元後、最新のファームウェアにアップデートしてください。

## Studio P15に関するお問い合わせ

Poly Studio P15に関する仕様/操作方法等のお問い合わせにつきましては、サポートへの連絡先に記載された窓口へお問い合わせください。

※下記サポートへの連絡先は「Poly Lens Desktop」の[Contact Support]からもアクセスいただけます。

製品の故障/不具合に関しましては不具合検証窓口よりお申込みください。

### ■ サポートへの連絡先

<https://www.poly.com/jp/ja/support/contact>

### ■ 不具合機検証依頼窓口

<https://www.princeton.co.jp/poly/contact/bugcheck.html>